(1)重点課題(基本指針)の設定

【地域包括ケアの充実による地域共生社会の実現】(案)

(2)主要プロジェクトについて

(新規項目) ·新型コロナウイルスの影響等により、感染症対策・災害対策について新たに明記することとする。

(留意事項)・施設整備については、必要量を推計し、具体的な整備計画について検討する。

第七期の重点課題:

【地域の支え合い体制の強化による地域包括ケアの推進】

第七期の主要プロジェクト

- ・1. 地域との協働によるネットワークと環境の整備
- ・2. 健康づくりと介護予防サービスの充実
- •3. 医療と介護の連携の推進
- ・4. 介護保険サービスの充実
- •5. 認知症を支える施策の推進
- ・6. 入所・入居系施設の整備とサービスの質の向上
- •7. 福祉人材の確保、育成

第八期の重点課題(案):

【地域包括ケアの充実による地域共生社会の実現】

第八期の主要プロジェクト(案):

(国の基本指針、8月の都とのヒアリングを踏まえての内容)

- •1. 地域との協働によるネットワークと共生社会の実現
- -2. 健康づくりと介護予防サービスの充実 ---
- ・3. 医療と介護の連携の推進 ←
- •4. 介護保険サービスの充実、その他サービスの充実
- •5. 認知症高齢者を支える総合的な施策の推進
- ・6. 入所・入居系施設の整備とサービスの質の向上
- -7. 多様な福祉人材の確保-育成と業務の効率化
- ・8. 感染症や災害時対応の体制整備

国の基本指針

【団塊の世代が75歳以上となる2025年を見据えた地域包括ケアシステムの整備、また今後の高齢者人口や介護サービスのニーズを見据えて計画に位置付けることが重要】

7つの計画の柱

・1. 地域共生社会の実現

対応

項目

- ・2. 介護予防・健康づくり施策の充実
- •3. 2025·2040年を見据えたサービス基盤、 人的基盤の整備
- •4. 認知症施策大綱を踏まえた認知症施策の推進
- •5. 有料老人ホームとサービス付き高齢者住宅に 係る都道府県•市町村の情報連携の強化
- •6. 地域包括ケアシステムを支える介護人材 確保及び業務効率化の取組の強化
- 7. 災害や感染症対策に係る体制整備